

5. 平成26年度新庄病院経営の基本方針

県立新庄病院が所在する最上地域は、人口流出と少子高齢化による人口の減少、絶対的な医師不足など、医療を取り巻く環境が県下で最も厳しく、また一般診療所等が少なく、周産期医療施設が当院のほかになく等の事情から、夜間・休日も含め最上管内の患者が当院に集中している現状にあります。

このような中、当院は、「仁・愛・和」を基本理念とする病院憲章の下、最上二次保健医療圏唯一の中核病院として、医療が高度化、多様化する中で、老朽化した施設・設備のきめ細かな修繕や保守点検等により病院機能を維持しながら、DPCへの対応、高度医療機器の更新、医師臨床研修の着実な実施、地域医療連携の推進など、地域の医療需要に応える努力を積み重ねてまいりました。

平成26年度は、「山形県病院事業中期経営計画」の最終年度として、地域住民に信頼と安心を与える医療を提供するため、3つの柱を経営方針として掲げ、重点項目を中心に施策を展開してまいります。

○ ミッション（使命・役割）

地域住民に信頼と安心を与える医療を提供し、最上二次保健医療圏唯一の中核病院としての使命を果たします。

○ ビジョン（目指す姿）

- 1 地域住民が安心してかけられる総合医療を推進します。
- 2 高次の専門医療及び技術を提供します。
- 3 管内医療機関、福祉施設等との連携による地域内完結型医療の充実を図ります。
- 4 良質な医療を提供し続けるため、収支の均衡を図ります。

○ 経営方針と重点項目

1 質の高い安全な医療の提供

- (1) 医療安全に重点を置く急性期医療の堅持
総合医療情報システムを活用した医療安全の推進、クオリティインディケーター（医療の質の指標）の公開、5S運動の推進
- (2) チーム医療の推進
感染制御、栄養サポート、病棟薬剤業務、クリニカルパス、退院支援、緩和ケアの推進
- (3) 地域の医療機関や介護福祉部門との連携の強化
脳卒中地域連携パスの策定、紹介・逆紹介の推進、地域の医療従事者に対する研修の開催
- (4) 医療機器・施設等の整備
放射線治療装置の更新、エレベーター耐震化

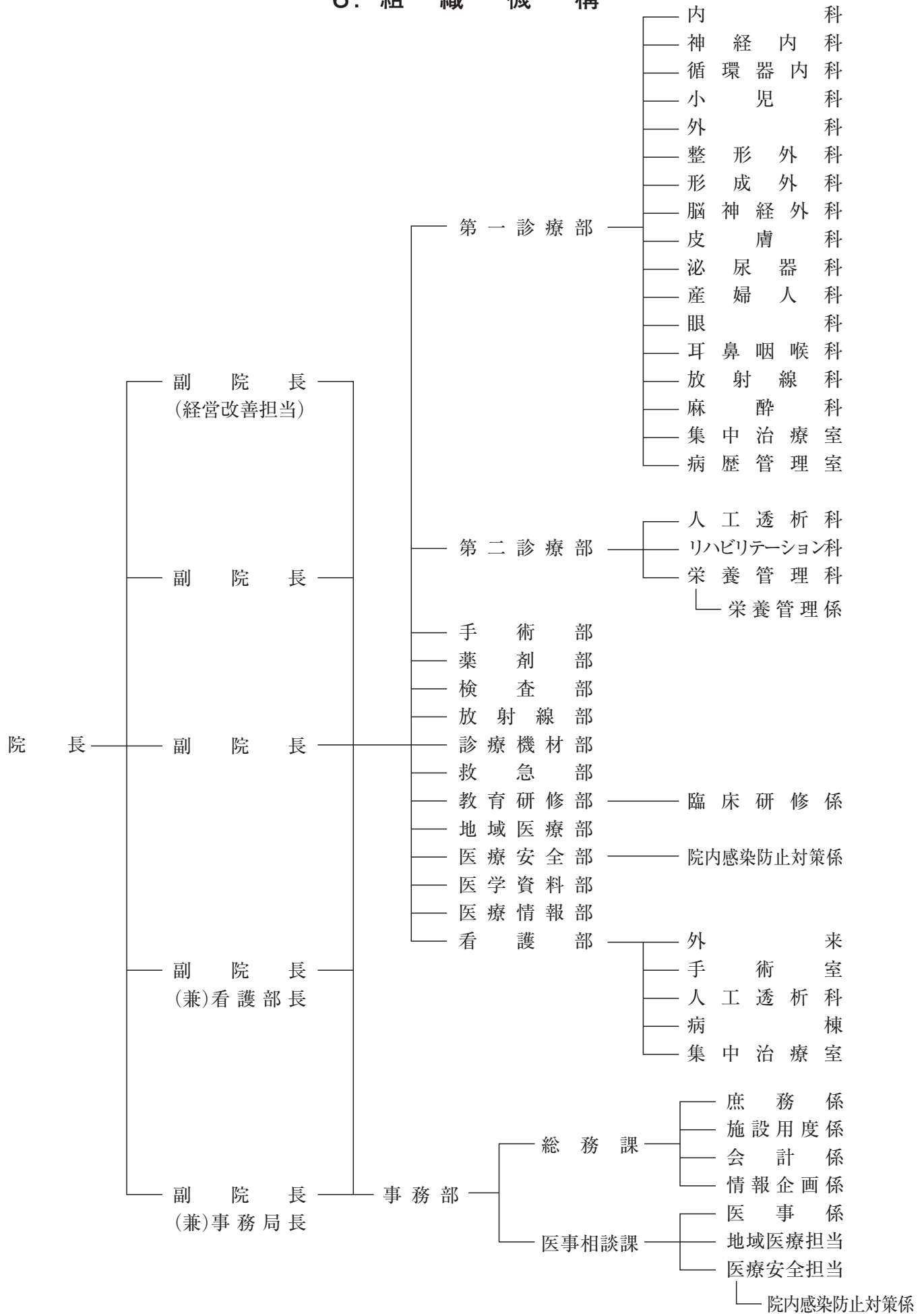
2 人材の確保と育成

- (1) 医師確保・定着対策
大学医局等との連携強化、研修医の確保・育成、広域連携臨床実習の受け入れ等
- (2) 職員の資質向上
院内研修会の充実、専門スキルの向上

3 経営基盤の充実強化

- (1) ICT（情報通信技術）の活用
医療情報部の設置、総合医療情報システム・もがみネット等の活用
- (2) 経営状況や課題の共有化
BSC委員会の設置、DPC制度等研修会の開催、経営情報紙の発行
- (3) 診療報酬改定への迅速な対応
後発医薬品の使用促進、地域包括ケア病棟の開設
- (4) DPCへの対応強化
DPCデータの分析による病院経営の改善と医療の質の向上

6. 組 織 機 構



7. 職 員 現 員 表

平成26.5.1現在

			技 術	事 務	技 労
医 師			4 5		
第 二 診 療 部	リハビリテーション科	理 学 療 法 士	3		
		作 業 療 法 士	3		
		あんま・マッサージ・指圧師	1		
		言 語 聴 覚 士	2		
		小 計	9		
	栄 養 管 理 科	管 理 栄 養 士	5		
		調 理 技 能 員			1 8
		小 計	5		1 8
	計		1 4		1 8
診 療 機 材 部	臨 床 工 学 技 士	2			
薬 剤 部	薬 剤 師	1 4			
検 査 部	臨 床 検 査 技 師	2 1			
放 射 線 部	診 療 放 射 線 技 師	1 3			
看 護 部	看 護 師	3 0 7			
	准 看 護 師	1			
	視 能 訓 練 士	1			
	臨 床 工 学 技 士	2			
	計	3 1 1			
事 務 部	総 務 課 事務局長、事務局次長 を含む	事 務 職 員		1 9	
		行 政 技 能 員			1
		技 術 技 能 員			2
		施 設 技 能 員			5
		小 計		1 9	8
	医 事 相 談 課	事 務 職 員		6	
		診 療 情 報 管 理 士		1	
		看 護 師	5		
		小 計	5	7	
	計		5	2 6	8
合 計		4 2 5	2 6	2 6	
総 計		4 7 7			

8. 診療科別医師数

平成26.5.1現在

診療科	常勤	非常勤	計	備考
内科	12	8	20	
神経内科	－	1	1	
循環器内科	兼(4)	－	兼(4)	内科(兼)
小児科	3	9	12	
外科	7	－	7	
整形外科	4	3	7	
形成外科	2	1	3	
脳神経外科	2	－	2	
皮膚科	－	5	5	
泌尿器科	3	2	5	
産婦人科	3	9	12	
眼科	2	1	3	
耳鼻咽喉科	3	3	6	
放射線科	3	－	3	
麻酔科	1	5	6	
人工透析科	兼(5)	2	2	内科(兼)循環器内科(兼)
リハビリテーション科	兼(1)	1	1	脳神経外科(兼)
病理科	－	3	3	
その他	2	－	2	研修医2(2年次1、1年次1)
計	47	53	100	

9. 臨床研修医の受入れ状況

(単位：人)

研修区分	25年度	26年度
初年次	1	1
2年次	1	1
計	2	2

10. 病棟別病床数及び看護体制

平成26.5.1現在

区 分	診 療 科		病 床 数			看護職員数	夜 勤 体 制	
	診 療 科 名	科別床数	部 屋 別			看 護 師・ 准看護師	準 夜 勤	深 夜 勤
			種 別	室 数	病 床 数			
1 病 棟	小児科 内科（腎臓等）	1 2	1 床室	8	8	2 5	3	3
		3 4	4 床室	2	8			
			6 床室	5	3 0			
		計	(計)	1 5	4 6			
2 病 棟	産婦人科 内科（女性） 整形外科（女性）	3 2	1 床室	7	7	2 5	3	3
		5	4 床室	6	2 4			
		6	6 床室	2	1 2			
		計	(計)	1 5	4 3			
3 病 棟	整形外科	4 0	1 床室	6	6	2 1	3	2
			2 床室	1	2			
			4 床室	8	3 2			
		計	(計)	1 5	4 0			
5 病 棟	外科 泌尿器科 緩和ケア	4 5	1 床室	6	6	2 5	3	3
		5	2 床室	1	2			
		5	4 床室	4	1 6			
			5 床室	1	5			
			6 床室	5	3 0			
		計	(計)	1 7	5 9			
6 病 棟	内科 整形外科 その他の診療科	2 4	1 床室	5	5	1 7	2	2
		1 2	2 床室	1	2			
		4	3 床室	3	9			
			4 床室	6	2 4			
		計	(計)	1 5	4 0			
7 病 棟	内科（循環器・呼吸器）	5 3	1 床室	4	4	2 5	3	3
			2 床室	1	2			
			4 床室	6	2 4			
			5 床室	1	5			
			6 床室	3	1 8			
		計	(計)	1 5	5 3			
8 病 棟	耳鼻咽喉科 内科（消化器16、 循環器・呼吸器7） 形成外科 人間ドック	2 4	1 床室	2	2	2 5	3	3
		2 3	2 床室	4	8			
			4 床室	1	4			
		5	6 床室	7	4 2			
		2	ドック室	2	2			
		計	(計)	1 6	5 8			
10 病 棟	脳神経外科 眼科 一般内科 感染症室	4 2	1 床室	6	6	2 5	3	3
		3	2 床室	4	8			
		5	4 床室	1	4			
		2	6 床室	6	3 6			
		計	(計)	1 7	5 4			
11 病 棟	内科（消化器） クリーンルーム	5 2	1 床室	4	4	2 5	3	3
		2	2 床室	3	6			
			4 床室	1	4			
			6 床室	7	4 2			
		計	(計)	1 5	5 6			
集中治療室		4			5	1 7	2	2
人工透析科						1 4 (臨床工学技士含)		
手 術 室						1 8		
外 来						4 4 (視能訓練士含)		
看護部長室						6 (事故要員3含)		
計		病床数	室 数		許可病床数	3 1 2	2 8	2 7
		4 4 1	1 4 0		4 5 4			